

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1960
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.53, No.12 (1960. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19601201--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田学会雑誌

1960年 12月号

論 説

- アジアにおける地域的経済統合の可能性……………山 本 登 1
- 十九世紀イギリス労働運動とマルクス主義(一)……………飯 田 鼎 9
——一八四八年以前のチャーティスト運動と
マルクスおよびエンゲルス——
- 近代自然法思想の展開に関する一考察(二)……………野 地 洋 行 23

資 料

- ウィリアム・ゴドウィン研究文献(四)……………白 井 厚 36
——人口論争をめぐる——

書 評

- フランス百科全書における農業技術……………渡 辺 国 広 52
——一つの覚え書のために——
- 東畑精一編『農村過剰人口論』……………高 山 隆 三 60

新刊紹介

昭和35年下半期総目次

53巻 **12** 号

昭和25年10月24日 第三種郵便物認可
昭和26年2月13日 発行(毎月1日発行)
昭和35年11月1日 発行

昭和25年10月24日 第三種郵便物認可
昭和26年2月13日 発行(毎月1日発行)
昭和35年11月1日 発行

三田学会雑誌

昭和三十五年十一月合併号

定価 金一八〇円(送料別)

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 53, No. 10, 11

November, 1960

CONTENTS

- Imperfect Competition and Excess Capacity…………… I. Okuma 1
- Die Kompetenz der Verstaatlerung und der Feudalisierung im Frankenreich…………… H. Uono 13
- Some Notes on the "Transformation Problem"…………… E. Mochimaru 28
- The Theory of Revealed Preference and Integrability Condition…………… D. Kamiya 40
- Book Reviews
- Memoirs to the Late Doctor Kanetaro Nomura
Review: Awa Ai-fu (The Records of Indigo in Awa-no-kuni), by Yokichiro Miki (ed.)…………… Kanetaro Nomura (Posthumous work) 83
- In memoriam: Kanetaro Nomura, 1896—1960…………… Eiji Kojima 85
- A Bibliography of the Writings of late Prof. Kanetaro Nomura, together with His Chronology and a Chronological Table of Socio-Cultural History…………… 86
- Philosophical Thought and Ethos of Prof. Nomura…………… I. Ishizaka 128
- Prof. Nomura on the Study of the English Economic History in Japan…………… S. Takamura 138
- The Contributions of the Late Prof. Nomura to our Study of Japanese Economic History…………… A. Hayami 144
- His Contribution on Study of History of Japanese Economic Thought…………… T. Shimazaki 153
- Statistical Survey on the Population of Komi-mura, Motosu-gun, Mino-no-kuni —1674~1872—
A Study Group of Nomura Seminar for Komi-mura…………… 166

Published for
KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI
 (The Keio Economic Society)
 Editorial communications to be sent to
 the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
 Keio University,
 Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
 Price 90 yen

アジアにおける地域的経済統合の可能性

山本登

筆者はまえに、アジア地域における共同市場設立の可能性について、若干の考察を試みた(註一)。その際は主として、すでに順調な進展を示しつつあったヨーロッパ石炭・鉄鋼共同体、あるいはローマ条約によって発足を予定されていた現在のヨーロッパ共同市場との対照において、アジア地域において同種ないしは類似の共同市場の形成が可能であるか否かを、(イ)自然的条件(地理的接近性)(ロ)政治的條件、ならびに(ハ)経済的條件の三つの角度から検討した。そしてその節、結論的には、「多くのアジアの国々はおお自国の開発問題に専念し、全体としての計画の調整とか相互の協力体制の樹立とかには充分の関心を寄せる余裕や余力がないといえる」(註二)と考へた。だが同時に将来の発展への一指針として、次の如く指摘しておいた。

「しかし戦後十年を経過し、これからが真の経済開発期を迎える段

アジアにおける地域的経済統合の可能性

階にあると見られる現在、いささか長期的なしかも総合的な計画なり、地域全体としての調整機構なりの設立に向けて歩を進めてもよいと思われる。この場合、東西両陣営からの援助競争の展開は、選択者としてのアジア諸国の立場を一段と有利にしていることを見逃さない。そしてこうした外部援助の導入についても各個別でなく、アジア諸国の相互協力体制のうえにこれを活用することが、いっそう適切であると考えられる。

その意味で、アジア諸国にとって共同の経済機構なり、調整機構なりの設立について、お互に考慮する位の雅量をもつ必要がある。そのための時期が、必ずしも未だ熟しているとはいえないとしても、その線に沿う構案に関しては、これを慎重に検討していく必要があつてしかるべきではなからうか」と。(註三)

その後におけるアジアの現実の情勢の展開は、必ずしも明確には、上記の方向に向つて進展しているとはいえないかも知れない。

しかし一九五八年一月からのヨーロッパ共同市場の発足(一九五九

新刊紹介

- 中東調査会編『アジア・アフリカ民族運動の実態』…矢内原勝 65
- アメリカ議会合同経済委員会編
時事通信社外信部訳『経済力の比較(上)(下)』…加藤 寛 65
——合衆国とソビエト連邦——
- 野口 祐著『日本資本主義経営史』(戦前篇) ……尾城太郎丸 66
- 三枝 博音
野崎 茂
佐々木 俊
『近代日本産業技術の西欧化』 ……野口 祐 67
- 藤田若雄著『第二組合』(増補版) ……井村喜代子 68
- 福島正夫著『人民公社の研究』 ……平野 絢子 69